



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月5日

東・福

上場会社名 株式会社ダイヘン

上場取引所

コード番号 6622

URL <https://www.daihen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 蓑毛 正一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画本部経理部長

(氏名) 小澤 茂夫

(TEL) 06-6390-5506

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	49,063	13.3	3,163	250.8	3,776	152.7	1,972	202.4
2025年3月期第1四半期	43,306	22.7	901	16.8	1,494	12.0	652	△5.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 3,170百万円(△21.4%) 2025年3月期第1四半期 4,034百万円(25.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	82.51	—
2025年3月期第1四半期	26.79	—

(注) 前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	288,902	154,328	48.1
2025年3月期	290,234	153,285	47.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 139,091百万円 2025年3月期 138,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	82.50	—	82.50	165.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	84.00	—	84.00	168.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	100,000	4.1	5,000	△1.3	5,000	△13.3	3,500	△17.0	146.42
通期	230,000	1.6	17,000	5.1	17,500	1.8	13,000	8.7	543.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) DAIHEN MEXICO S.A. de C.V.、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	25,203,291株	2025年3月期	25,203,291株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	1,298,613株	2025年3月期	1,299,159株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	23,904,705株	2025年3月期1Q	24,340,550株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 期末自己株式数には、社員向け株式交付信託として所有する当社株式 (2026年3月期1Q 112,800株、2025年3月期 113,500株) が含まれております。

また、信託が保有する当社株式を、期中平均株式数 (四半期累計) の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

当第1四半期のダイヘングループの業績は、電力インフラ関連・半導体関連投資が堅調に推移したことにより、受注高は587億6千6百万円（前年同期比10.3%増）、売上高は490億6千3百万円（前年同期比13.3%増）となりました。利益面におきましては、売上高の増加やコスト削減の成果により、営業利益は31億6千3百万円（前年同期比250.8%増）、経常利益は37億7千6百万円（前年同期比152.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億7千2百万円（前年同期比202.4%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

① エネルギーマネジメント

再生可能エネルギー関連投資や受変電設備の更新需要が増加したことにより、売上高は259億1千8百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は23億4千8百万円（前年同期比78.8%増）となりました。

② ファクトリーオートメーション

米国関税政策の影響もあり本格回復には至らなかったものの、国内外での新規顧客開拓の取り組み成果により、売上高は65億4千7百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は3千5百万円（前年同期は4億9千7百万円の営業損失）となりました。

③ マテリアルプロセッシング

生成AIの普及に伴う先端半導体関連投資の継続を背景に高周波電源システムの需要が増加したことにより、売上高は165億4千8百万円（前年同期比21.0%増）、営業利益は19億1千9百万円（前年同期比62.9%増）となりました。

④ その他

売上高は5千1百万円、営業利益は6百万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

(参考) セグメント別の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高		売上高		営業利益	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
エネルギーマネジメント	32,993	+19.9%	25,918	+7.8%	2,348	+78.8%
ファクトリーオートメーション	7,274	△13.2%	6,547	+18.1%	35	—
マテリアルプロセッシング	18,447	+6.4%	16,548	+21.0%	1,919	+62.9%
その他	51	+2.1%	51	+2.1%	6	△45.5%
全社計	58,766	+10.3%	49,063	+13.3%	3,163	+250.8%

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期末の資産合計は、棚卸資産や有形固定資産が増加する一方、受取手形及び売掛金の減少などにより2,889億2百万円（前年度末比13億3千2百万円減）となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少などにより1,345億7千4百万円（前年度末比23億7千4百万円減）となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の増加などにより1,543億2千8百万円（前年度末比10億4千2百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の47.7%から0.4ポイント上昇して48.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ダイヘングループを取り巻く事業環境は、第2四半期以降も総じて堅調に推移するものと見ております。第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回公表値（2025年5月8日公表）を修正しておりませんが、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,354	28,901
受取手形及び売掛金	55,477	45,874
商品及び製品	31,329	36,334
仕掛品	19,573	20,918
原材料及び貯蔵品	50,805	50,888
その他	7,283	8,702
貸倒引当金	△1,255	△1,339
流動資産合計	193,568	190,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,929	23,061
機械装置及び運搬具（純額）	9,708	9,757
工具、器具及び備品（純額）	2,309	2,437
土地	13,693	13,721
リース資産（純額）	368	390
建設仮勘定	4,011	5,244
有形固定資産合計	53,021	54,612
無形固定資産		
のれん	525	532
ソフトウェア	2,354	2,345
その他	2,187	2,253
無形固定資産合計	5,067	5,130
投資その他の資産		
投資有価証券	15,980	16,810
出資金	681	681
長期前払費用	338	377
退職給付に係る資産	18,507	18,105
繰延税金資産	1,387	1,170
その他	1,712	1,763
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	38,577	38,878
固定資産合計	96,666	98,621
資産合計	290,234	288,902

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,581	18,686
電子記録債務	15,264	16,130
短期借入金	23,885	28,176
1年内返済予定の長期借入金	6,037	5,845
リース債務	122	127
未払法人税等	3,510	1,450
賞与引当金	5,144	3,228
役員賞与引当金	143	23
工事損失引当金	165	175
その他	11,035	11,747
流動負債合計	86,891	85,591
固定負債		
長期借入金	38,668	37,859
リース債務	232	289
繰延税金負債	4,426	4,557
役員退職慰労引当金	103	74
債務保証損失引当金	613	611
株式給付引当金	163	237
耐震工事関連費用引当金	563	513
製品安全対策引当金	2	2
退職給付に係る負債	3,265	2,842
資産除去債務	121	121
その他	1,897	1,874
固定負債合計	50,057	48,983
負債合計	136,949	134,574
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,074	10,074
利益剰余金	101,796	101,751
自己株式	△4,926	△4,920
株主資本合計	117,540	117,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,039	6,648
為替換算調整勘定	9,293	9,562
退職給付に係る調整累計額	5,497	5,378
その他の包括利益累計額合計	20,831	21,589
非支配株主持分	14,913	15,236
純資産合計	153,285	154,328
負債純資産合計	290,234	288,902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	43,306	49,063
売上原価	30,839	34,394
売上総利益	12,466	14,669
販売費及び一般管理費	11,564	11,505
営業利益	901	3,163
営業外収益		
受取利息及び配当金	469	607
為替差益	264	95
その他	275	322
営業外収益合計	1,008	1,025
営業外費用		
支払利息	203	233
損害補償費用	118	—
その他	94	180
営業外費用合計	416	413
経常利益	1,494	3,776
特別利益		
債務保証損失引当金戻入額	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	81
早期割増退職金	—	4
債務保証損失引当金繰入額	137	—
特別損失合計	137	86
税金等調整前四半期純利益	1,357	3,692
法人税等	582	1,339
四半期純利益	774	2,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	122	380
親会社株主に帰属する四半期純利益	652	1,972

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	774	2,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	764	624
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	2,626	246
退職給付に係る調整額	△134	△55
持分法適用会社に対する持分相当額	2	0
その他の包括利益合計	3,259	817
四半期包括利益	4,034	3,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,863	2,712
非支配株主に係る四半期包括利益	171	457

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したDAIHEN MEXICO S.A. de C.V. を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,032	5,541	13,682	43,256	50	43,306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	0	1	—	1
計	24,032	5,542	13,682	43,257	50	43,307
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,313	△497	1,178	1,994	12	2,006

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,994
「その他」の区分の利益	12
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△1,104
四半期連結損益計算書の営業利益	901

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,918	6,546	16,547	49,012	51	49,063
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	1	2	—	2
計	25,918	6,547	16,548	49,014	51	49,065
セグメント利益	2,348	35	1,919	4,303	6	4,310

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,303
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△1,146
四半期連結損益計算書の営業利益	3,163

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

また、前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,516百万円	1,509百万円
のれんの償却額	17百万円	17百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
日本	22,370	1,128	9,607	33,106	1	33,108
北米	—	554	578	1,132	—	1,132
アジア	1,661	2,868	1,713	6,242	—	6,242
その他の地域	0	990	1,783	2,774	—	2,774
顧客との契約から生じる収益	24,032	5,541	13,682	43,256	1	43,257
その他の収益	—	—	—	—	48	48
外部顧客への売上高	24,032	5,541	13,682	43,256	50	43,306

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
日本	24,751	1,549	12,396	38,698	1	38,699
北米	—	720	750	1,471	—	1,471
アジア	1,166	3,436	1,793	6,396	—	6,396
その他の地域	—	839	1,606	2,445	—	2,445
顧客との契約から生じる収益	25,918	6,546	16,547	49,012	1	49,014
その他の収益	—	—	—	—	49	49
外部顧客への売上高	25,918	6,546	16,547	49,012	51	49,063

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。